

3月	令和2年度 精度評価に関わる国際標準化 活動報告会	<p>2022年3月10日(木)（参加41名）</p> <p>技術の進化と標準化の動向、国際標準化状況と新しい精度評価方法について</p> <p>【プログラム】</p> <p>(1) 主催者挨拶－生体認証の高精度化と精度評価の課題 新精度評価国際標準化に関する検討委員会 委員長 鷺見 和彦氏</p> <p>(2) 来賓挨拶－国際標準化の取り組みについて 経済産業省産業技術環境局国際電気標準課 課長補佐 木村 英和氏</p> <p>(3) 日本提案の新しい精度評価方法の国際標準化ロードマップ 国際標準化 SC37/WG5 小委員会 主査 山田 茂史氏</p> <p>(4) 新しい精度評価方法の研究開発と普及啓発</p> <p>① 2つの極値統計モデルを用いた精度評価の手順 バイオメトリクス部会 精度評価技術グループ 鈴木 彦太郎氏</p> <p>② 生体認証精度評価における極値統計導入の効果 バイオメトリクス部会 精度評価技術グループ 松濤 智明氏</p> <p>(5) 所感－生体認証の将来像と今後の活動 バイオメトリクス部会 精度評価技術グループ長 日間賀 充寿氏</p>
1月	第5回 精度評価に関わる国際標準化 検討委員会	<p>2022年1月13日(木)（参加14名）</p> <p>国際標準化状況（12月6日開催 Adhoc Meeting、精度評価技術グループ活動の報告を受けるとともに、WD3_N5152に関する意見交換を行い、1月開催の国際会議（1月18日に向けた準備を行いました。さらに、適用評価研修会の実施報告、新精度評価方法適用に関する Q&amp;A、活動報告会(2月10日)プログラムを策定しました。</p> <p>【議事】</p> <p>1. 委員長挨拶</p> <p>2. 前回議事録確認、連絡事項</p> <p>3. 関連活動報告</p> <p>4. 議案</p> <p>(1) 5152報告</p> <p>(2) 検討課題、検討結果の報告</p> <p>(3) 産業界への普及活動</p> <p>(4) 最終報告書、活動報告会について</p> <p>(5) 来年度以降の活動</p> <p>5. 今後の予定</p>
11月	第4回 精度評価に関わる国際標準化 検討委員会	<p>2021年11月18日(木)開催（参加18名）</p> <p>国外標準化状況を伺うとともに、生体認証国際標準化セミナー(10月)、新精度評価利活用アンケートの実施報告、11月開催の生体認証ビジネス実践セミナー(11月24日)、SBRA2021 インダストリアルセッション (11月29日)の報告内容を確認しました。また、精度評価研修会を12月1日実施することとしました。</p> <p>【議題】</p> <p>1. 委員長挨拶</p> <p>2. 前回議事録確認、連絡事項</p> <p>3. 関連活動報告</p> <p>4. 議案</p> <p>(1) 5152WD3/各国コメント、Ad hoc Meeting 報告</p> <p>(2) 検討課題、検討結果の報告</p> <p>(3) 産業界への普及活動</p> <p>(4) 最終報告書 目次案</p> <p>(5) 来年度以降（R4年度）の活動</p>
9月	第3回 精度評価に関わる国際標準化 検討委員会	<p>2021年9月16日(木)開催（参加14名）</p> <p>信頼区間の検討と最小サンプル数について検討結果を情報交換するとともに、5152/WD3の日本コメントに関する意見交換を行った。また、産業界への普及啓発として、新精度評価アンケート、研修会、最終成果報告会の開催について検討しました。</p> <p>【議題】</p> <p>1. 委員長挨拶</p> <p>2. 前回議事録確認、連絡事項</p>

		<p>3. 関連活動報告</p> <p>4. 議案</p> <p>(1) 5152/WD3の日本コメント</p> <p>(2) 検討課題、検討結果の報告</p> <p>(3) 産業界への普及活動</p> <p>(4) 来年度以降の活動</p>
7月	<p>第2回</p> <p>精度評価に関わる国際標準化 検討委員会</p>	<p>2021年7月8日(木)開催 (参加11名)</p> <p>技術グループ会技術検証の報告、7月開催国際会議 SC37/WG5に向けて意識合わせと情報共有を行った。特に95%信頼区間算出方法の検討課題と検討結果について議論し、国際会議を経て、WD(ワーキングドラフト)に追記していくものとなりました。さらに、産業界への普及活動として電子情報通信学会、IEEE/BIOSIGへの投稿内容を説明しました。なお、コロナ感染で委員欠席2名となった。</p> <p>【議題】</p> <p>1. グループ長挨拶</p> <p>2. 前回議事録確認・事務局報告</p> <p>3. 関連活動報告</p> <p>4. 議題</p> <p>(1) 検討課題、検討結果</p> <p>(2) 7月国際会議議案</p> <p>(3) 産業界への普及活動</p> <p>(4) 来年度以降の活動</p>
5月	<p>第1回</p> <p>精度評価に関わる国際標準化 検討委員会</p>	<p>2021年5月20日(木)開催 (参加15名)</p> <p>国際標準化3か年計画の最終年度実施計画を確認、新たに2名委員参加を得て、Web会議にて委員会を開催することとした。委員会では極値統計を用いた新しい精度評価方式の国際標準 2nd WD 5152 についての対応を議論しました。</p> <p>【議題】</p> <p>1. 委員長挨拶、メンバー挨拶</p> <p>2. 前回議事録確認、連絡事項</p> <p>3. 関連組織活動状況報告</p> <p>4. 議案 (審議事項、報告事項)</p> <p>(1) 今年度実施計画</p> <p>(2) 2nd WD 5152 各国コメントへの対応</p> <p>(3) 産業界への普及活動 (寄稿、研修会、講演)</p> <p>(4) その他の検討事項</p>